

Vol. 178



病院ホームページは

<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>

かけはし

理念

すべては患者様と
地域社会のために

発行責任者 病院長 佐々木 順子

先生
おたずねします〈回答者〉
形成外科
渋谷 淳

原発性腋窩多汗症腋窩とボツリヌス療法

新年度がはじまりこれから夏に向け気温が暖かくなっていきます。薄着になる機会も増えてくると思いますが、服の脇の部分に汗染みが気になる人はいませんか？

人間は体温調節のために発汗して熱を放散しており、特に頭皮や脇の下、手の平や足の裏は汗腺が発達しています。脇の下に体温調節に必要な量以上の汗をかくことを「腋窩多汗症」と言い、他の病気など明らかな原因がないものを「原発性腋窩多汗症」といいます。臭いが気になるいわゆるワキガと呼ばれる「腋臭症」とは異なる病気です。形成外科では現在、腋窩多汗症に対するボツリヌス療法の準備中ですのでご紹介します。

Q どんな治療ですか？

A. 麻酔のクリームを脇の下に塗った後、ボツリヌス製剤を脇の下の皮下に複数箇所注入します。

Q 効果はどれくらいで出ますか？

A. 注射から2～3日で効果が出現し、持続期間は4～9カ月程度とされています。完治を目指す治療ではないので症状が再発した場合は改めて治療を行います。

Q 自費診療ですか？費用はどれ位かかりますか？

A. 腋窩多汗症は保険診療の適応が認められています。窓口での自己負担は1回の施注当たり約2～3万円になります。手の平や足の裏への施注は自費診療になります。

Q 受診すれば当日すぐに施注出来ますか？

A. 初診時に問診・治療の説明・製剤の準備などがあるため受診当日の施注は出来ません。約1週間後に再度外来を受診してもらい施注します。

Q ワキガにも効きますか？

A. 発汗を抑え脇の下がドライになり若干匂いが減るとは言われますが、ワキガ治療を目的としたものではありません。ワキガは手術による治療を行いますので形成外科でご相談下さい。

脇の汗の量が多くて悩んでいる方、詳しい説明を聞いてみたいという方はお気軽に形成外科外来まで、ご相談下さい。

～Other topics～

また、形成外科ではタコ（胼胝）、ウオノメ（鶏眼）、足の変形による各種症状（靴ずれ、治りにくいキズ）に対するフットウェア、インソール作成を含めた専門外来（足外来）を各月第1、3週の木曜日午前中に設定しております。足の歩行機能を温存するために、早めの対処が必要とされています。詳しくは形成外科外来へお問い合わせください。（予約制）

お問い合わせ先 078-672-2610 (外線)
形成外科受付 8-63-22610 (内線)

新任医師 ご紹介

- Q1.専門分野
- Q2.趣味・特技
- Q3.これからの
抱負



内科 吉野 直樹



- A1.循環器内科
- A2.ゴルフ
- A3.微力ながらよろしく
お願い致します。

内科 中西 祐介



- A1.内科（後期研修）
- A2.ドライブ、音楽鑑賞
- A3.半年間の期限付きの勤務
ですが、精一杯頑張ります。
よろしくお願い致します。

人工透析科 高橋 祥子



- A1.腎臓内科、透析科
- A2.読書
- A3.地域の皆様のために
がんばりますので、
よろしくお願い致します。

眼科 中野 沙弥



- A1.眼科
- A2.編み物
- A3.7年ぶりに三菱神戸病院へ
戻ってまいりました。どう
ぞ宜しくお願い致します。

形成外科 渋谷 淳



- A1.形成外科
- A2.食べ歩き
- A3.精一杯がんばりますので
よろしくお願いいたします。

新人看護師



今年度は17名の新人看護師が入职しました。不安と緊張のなか、一生懸命頑張っています。今はまだ未熟ですが、患者様やご家族に寄り添い、安心してもらえるような看護師になれるよう、スタッフ全員で支援しています。これから成長していく姿を見守ってください。

新人看護師研修責任者 中渡瀬 文子

